

＜シート⑤＞2018年1月1日から適用されるCPD研修制度と  
資格更新に関するよくある質問と回答(FAQ)

目 次

100.	2018年1月からのCPD研修制度の概要について	P1
200.	CPDポイントの更新申請について	P3
300.	資格更新に必要な50ポイントのCPDポイントの申請の例	P4
400.	その他	P6

100. 2018年1月1日からのCPD研修制度の概要について

Q101	2018年1月からのCPD研修制度の概要を教えてください。
A101	<p>① CPDプログラムは、「学習型」、「活動型」、「参加型」の3種類となります。</p> <p>② 「学習型」は、CMAJ機関誌のCPD対象記事への感想・意見の記述（100字以上）で、1記事あたり3ポイントです。</p> <p>③ 「活動型」と「参加型」も研修内容を整理し、それぞれのCPDポイントを見直しています。（＜シート①＞CPD研修ポイント算定表および＜シート②＞CPD研修ポイント比較表を確認ください。）</p> <p>④ どのCPDプログラムでも5年間で50ポイント以上取得すれば、更新申請可能です。</p> <p>⑤ 更新時に50ポイントを超えても、次回更新時へのポイントのキャリーオーバーはできません。</p> <p>⑥ WEBによる申請は2018年1月1日より廃止となります。</p> <p>⑦ CPD制度で更新されたCCMJ登録証の交付日は4月1日となり、有効期間は交付日から5年間（3月31日まで）となります。</p> <p>⑧ CPD研修期間は、当初、CCMJ試験に合格した翌年の1月1日からCCMJ登録証の有効期限の前年の12月31日までとなります。以後、翌年の1月1日から5年後の12月31日までの研修期間は、更新時期に係らず固定されます。（シート⑥を確認ください）</p> <p>⑨ CPDポイントの申請は5年目の更新時のみとなります。</p>

Q102	課題論文による更新は可能でしょうか。
A102	課題論文による更新申請は、2017年3月31日で受付を終了しました。課題論文による更新申請はできません。

Q103	WEB申請はこれからも利用可能でしょうか。
A103	WEB申請は2017年12月31日で終了し、2018年1月以降はWEBによる申請はできません。2017年12月31日までにWEB申請されたCPDポイントは、審査対象となります。

Q104	自動加算ポイントの扱いはどうなりますか。
A104	「参加型」の「参加-1」・「参加-2」・「参加-3」が、これまで通り自動加算の対象となります。

Q105	CM選奨への応募はなぜ、「参加型」から「活動型」にしたのですか。
A105	CM選奨に応募することは、日本CM協会の活動ととらえた方がより適切との判断からです。応募1回あたり5ポイントで、ポイント数は変わりませんが、これまでの1件あたり貢献度大の資格者3名を対象とする制限は撤廃しています。

Q106	「参加-5」の日本CM協会以外の講習会等とは、どのような講習会ですか。
A106	例えば、建築学会、土木学会、積算協会等の講習会です。ただし、今回からは、資格の更新講習会（例：一級建築士定期講習会、構造一級建築士定期講習会、設備一級建築士定期講習会、一級施工管理技士定期講習会等）は研修対象から除外しています。

Q107	講習会やセミナーなどの所要時間が1時間30分であった場合、何時間としてCPDポイントを算定すればよいのでしょうか。
A107	1時間以内はすべて繰り上げで計算してください。1時間30分であれば、2時間としてポイントを算定してください。

Q108	2018年1月より前に申請したCPDポイントはどうなるのでしょうか。
A108	2018年1月より前に申請をしたCPDポイントは、審査で認められたものは全て今後もそのまま有効です。

Q109	2018年1月より前のCPD研修制度でのCPDポイントの申請は、いつまで可能なのでしょうか。
A109	2018年1月より前のCPD研修制度でのCPDポイントの申請は、2018年1月20日まで申請可能としています。2018年1月20日までに申請されたCPDポイントは、審査で認められたものは全て今後もそのまま有効です。なお2018年1月21日以降に申請されても受け付けられませんのでご注意願います。

Q110	これまでの2年間の更新申請の猶予期間は継続されますか。
A110	2年間の更新申請の猶予期間は継続されます。〈シート⑥〉CCMJ資格交付番号別 登録証有効期間・更新時期・更新猶予期間を確認ください。

## 200. CPDポイントの更新申請について

Q201	2018年に更新申請を行う対象者は、2018年1月からのCPD研修制度での申請となるのですか。またいつまでに申請すれば良いですか。
A201	2018年1月から適用されるCPD研修制度では申請できません。これまで(2017年12月31日までの)CPD研修制度で、2018年1月20日までに申請してください。

Q202	登録証の交付番号は06-0000ですが、次回の更新時期を教えてください。
A202	2018年の更新となります。〈シート⑥〉CCMJ資格交付番号別 登録証有効期間・更新時期・更新猶予期間を確認ください。

Q203	自分の登録時期がいつなのか心配ですが、協会から事前にお知らせ等がありますか。
A203	更新年の2年前及び1年前にお知らせをします。

Q204	毎年、CPDポイントの申請をする必要はありますか。
A204	毎年申請する必要はありません。更新の前年の12月1日より更新年の1月20日までに申請を行ってください。それ以前に実施したCPD研修の内容とCPDポイント数は、こまめに記録し、確認して

	おくことをお勧めします。
--	--------------

Q205	来年、更新なります。まず、いつまでに何をすればよいのでしょうか？
A205	今年の12月1日より更新を迎える来年の1月20日までにまず、CPDポイントを50ポイント以上、申請してください。CPDポイントの審査結果は、申請者全員に通知されます。また50ポイント以上であることが認められた方には、資格更新手続きについての案内を差し上げます。

### 300. 資格更新に必要な50ポイントのCPDポイントの申請の例

Q301	CM協会の支部総会に2回出席。支部主催の講演会および他協会のセミナーに合計5回参加。CMAJ機関誌のCPD対象記事を7件講読。
A301	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 支部総会に2回出席 ⇒5ポイント×2回=10P</li> <li>• CM協会主催の講習会に2回（各2時間）に参加 ⇒2ポイント×2時間×2回=8P</li> <li>• 他協会主催の講演会、セミナーに合計3回（各2時間）参加 ⇒2ポイント×2時間×3回=12P</li> <li>• CMAJ機関誌のCPD対象記事を7件講読 ⇒3ポイント×7件=21P</li> </ul>

Q302	CM協会の本部(支部)で時々委員会活動に従事。CM協会支部総会に2回参加。他協会のセミナーや講演会に計5回参加。CMAJ機関誌のCPD対象記事を4件講読。
A302	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本部(支部)での委員会活動 ⇒1ポイント/2時間×延40時間(5年間分)=20P</li> <li>• 支部総会に2回出席 ⇒5ポイント×2回=10P</li> <li>• 他協会主催のセミナーや講演会に5回（各2時間）に参加 ⇒2ポイント×2時間×5回=10P</li> <li>• CMAJ機関誌のCPD対象記事を4件講読 ⇒3ポイント×4件=12P</li> </ul>

Q303	他協会主催のセミナーや講演会に計 10 回参加。 CMAJ 機関誌の CPD 対象記事を 4 件講読。
A303	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 他協会主催のセミナーや講演会に 10 回（各 2 時間）に参加 ⇒2 ポイント×2 時間×10 回=40P</li> <li>• CMAJ 機関誌の CPD 対象記事を 4 件講読 ⇒3 ポイント×4 件=12P</li> </ul>

Q304	CM 協会の本部・支部から遠隔地（北海道、四国、離島、海外など）に居住しているため、CM 協会主催の各種イベントに参加できません。この場合、どのように 50 ポイントを取得すればよいでしょうか。
A304	<p>更新期間中に、CM 協会から発行される CMAJ 機関誌の中にある CPD 対象記事を読んで感想・意見をまとめる「学習-1」の研修を継続してください。</p> <p>記事 1 件で 3 ポイント取得できますので、毎年 3~4 件ずつ読んで意見をまとめていけば、5 年間で合計 17 件、51 ポイントとなります。また、CMAJ 機関誌や、他の出版物で CM 業務に関連する記事を執筆・投稿すれば、5 ポイント/1 記事取得できます（活動-2）。</p>

Q305	CM 協会の地方支部近くに居住（勤務）していますが、本部主催の CMAJ フォーラムや CM スクールなどに参加できません。この場合、どのように 50 ポイントを取得すればよいでしょうか。
A305	<p>CM 協会の支部総会（参加-3）や支部が主催する講演会・セミナー（参加-4）、そして CM 協会以外の専門団体が主催するセミナー等（参加-5）に参加してポイントを取得することは可能です。</p> <p>あとは CMAJ 機関誌の CPD 対象記事を読んで不足分ポイントを補ってください。</p>

Q306	首都圏に居住しているのですが、業務多忙のため CM 協会主催の活動や各種イベントに参加できません。50 ポイントを取得する良い方法がありますか。
A306	<p>時間の合間をみて、CMAJ 機関誌や他の出版物への記事執筆（活動-2）や CM 協会以外の講習会・セミナー等に参加（参加-5）することにより、ポイントを取得できます。CM スクールの日程が合えば、1 日（6 時間）の講習で 15 ポイント取得できます。あとは CMAJ 機関誌の CPD 対象記事を読んでポイントを取得（3 ポイント/記事 1 件）して合計 50 ポイントとしてください。</p>

#### 400. その他

Q401	特別講習会はこれまで東京でのみ開催されていますが、今後、東京以外（協会地方支部など）で行う予定はありますか。
A401	現段階では東京のみで、2018年に開催予定です。

Q402	CPD研修の継続が困難（病気、ケガ、産休、育休、海外駐在等）となった場合、研修期間の延長または短縮などの措置は認められるのでしょうか。
A402	理由があれば、CPD研修期間の延長または短縮などの措置が認められます。具体的な理由を書面に記載し、協会宛に送付してください。

以上